

実証ほ場、実証結果報告書(平成21年度)

ほ場住所 : 東みよし町昼間字東寺尾67

ほ場管理者 : JAアグリサポート

実証ほ場の目的

鳥獣対策及び玉ねぎ等の普及のための実証

対象ほ場の確認

1.現在の状況 (具体的な作業)

耕起、再生作業等
玉ねぎの作付
ワイヤーメッシュ設置

(現状)

実証ほ場初年度のため、作付段階
鳥獣被害等の検討は来年度以降

2.今後の目標・課題

被害状況の把握に努める。

実証ほ場、実証結果報告書(平成21年度)

ほ場住所 : 東みよし町中庄2011他

ほ場管理者 : ドリーム生産組合

実証ほ場の目的

山林化した農地の再生とキャベツ等の普及のための実証

対象ほ場の確認

1.現在の状況 (具体的な作業)

伐採、抜根、耕起
作付

(現状)

キャベツの作付を予定していたが土壌の状態や作付時期のずれによりかぼちゃ、そばを作付けした。

2.今後の目標・課題

作物の生育状況を把握しつつ、土壌に適した作物を作付する。

実証ほ場、実証結果報告書(平成22年度)

ほ場住所 : 東みよし町昼間字東寺尾67

ほ場管理者 : JAアグリサポート

実証ほ場の目的

鳥獣対策及び玉ねぎ等の普及のための実証

対象ほ場の確認

1.現在の状況

(具体的な作業)

玉ねぎの作付、ワイヤーメッシュ周辺の草刈り

(現状)

ワイヤーメッシュの効果で大きな鳥獣被害は発生しなかったため、玉ねぎの育成に専念することができ、他のほ場と同じくらい収穫することができた。

2.今後の目標・課題

引続き、被害状況の把握に努める。

実証ほ場、実証結果報告書(平成22年度)

ほ場住所 : 東みよし町中庄2011他

ほ場管理者 : ドリーム生産組合

実証ほ場の目的

山林化した農地の再生とキャベツ等の普及のための実証

対象ほ場の確認

1.現在の状況 (具体的な作業)

営農の継続
作物の生育状況の把握及び考察

(現状)

前年度、かぼちゃを作付したが水はけが悪く作付がうまくいかなかった。
そのため今年度は作物を変更し作付を試みる。

2.今後の目標・課題

作物の生育状況を把握しつつ、土壌に適した作物を作付する。

実証ほ場、実証結果報告書(平成23年度)

ほ場住所 : 東みよし町昼間字東寺尾67

ほ場管理者 : JAアグリサポート

実証ほ場の目的

鳥獣対策及び玉ねぎ等の普及のための実証

対象ほ場の確認

1.現在の状況

(具体的な作業)

玉ねぎの作付
ワイヤーメッシュの点検等

(現状)

今年度も玉ねぎを作付したが、収穫までの間大きな鳥獣被害はなかった。
ワイヤーメッシュの痛みの点検を行ったが、問題のある箇所は存在しない。

2.今後の目標・課題

引続き、被害状況の把握に努める。

実証ほ場、実証結果報告書(平成23年度)

ほ場住所 : 東みよし町中庄2011他

ほ場管理者 : ドリーム生産組合

実証ほ場の目的

山林化した農地の再生とキャベツ等の普及のための実証

対象ほ場の確認

1.現在の状況 (具体的な作業)

蕎麦の作付

(現状)

昨年は小麦を栽培したが、土地の養分が少ないのか
収量が少ないように感じた。
今年度は土地が比較的悪くても成育する蕎麦を作付する。

2.今後の目標・課題

作物の生育状況を把握しつつ、土壌に適した作物を作付する。

実証ほ場、実証結果報告書(平成24年度)

ほ場住所 : 東みよし町昼間字東寺尾67

ほ場管理者 : JAアグリサポート

実証ほ場の目的

鳥獣対策及び玉ねぎ等の普及のための実証

対象ほ場の確認

1.現在の状況 (具体的な作業)

玉ねぎの作付
ワイヤーメッシュの点検、周囲の草刈り等

(現状)

イノシシの形跡はあるものの大きな被害はなく、前年と同等の収穫量であった。
ワイヤーメッシュの痛みの点検を行ったが、錆等の劣化が見られるものの問題のある箇所は存在しない。

2.今後の目標・課題

引続き、被害状況の把握に努める。

実証ほ場、実証結果報告書(平成24年度)

ほ場住所 : 東みよし町中庄2011他

ほ場管理者 : ドリーム生産組合

実証ほ場の目的

山林化した農地の再生とキャベツ等の普及のための実証

対象ほ場の確認

1.現在の状況 (具体的な作業)

蕎麦の作付
排水の整備

(現状)

昨年度、作付けした蕎麦は前々年度までの作物より状況が良かった。
しかしながら排水の整備が不十分だったため、収量は少なかった。

2.今後の目標・課題

排水の整備による収量の変化を考察する。

実証ほ場、実証結果報告書(平成25年度)

ほ場住所 : 東みよし町昼間字東寺尾67

ほ場管理者 : JAアグリサポート

実証ほ場の目的

鳥獣対策及び玉ねぎ等の普及のための実証

対象ほ場の確認

1.現在の状況 (具体的な作業)

玉ねぎの作付
ワイヤーメッシュの点検、周囲の草刈り等

(現状)

イノシシの形跡はあったもののワイヤーメッシュの損傷箇所はほとんどなかった。
ただ連作のため、玉ねぎの収穫量が減った。

2.今後の目標・課題

ワイヤーメッシュが耐用年数より長く使用できた。
隣地の草刈り等の効果もあったと思われるが、今後も他の作物で実証に努める。

実証ほ場、実証結果報告書(平成25年度)

ほ場住所 : 東みよし町中庄2011他

ほ場管理者 : ドリーム生産組合

実証ほ場の目的

山林化した農地の再生とキャベツ等の普及のための実証

対象ほ場の確認

1.現在の状況 (具体的な作業)

蕎麦の作付
排水の整備

(現状)

排水の整備をした結果、前年に比べ蕎麦の収穫量が増加した。
山際の為、今後は鳥獣被害にも注意しつつ考察を続けたい。

2.今後の目標・課題

鳥獣対策に努める。